入院のしおり

ご家族と一緒にお読みください
入院されるとき忘れずにお持ちください

医療法人社団　健心会　桑園病院

入院される前に

桑園病院は患者様の心を大切にした医療を行うために全職員が一体となってチームで医療に参加しております。

私たちは、患者様にとって良い医療・良い入院生活とは、安心して医療を受けられること、安全が守られ一定の快適さが得られる生活であること、そして一日も早く社会復帰可能な状態に戻る準備ができることと考えております。

《しおり》をお読みになって、入院生活は日常の生活から見ると、様々な制約があり、多少きびしいと感じるのではないかと思いますが、患者様の安全を守るとともに、治療上必要な事柄が多く書かれております。

困ったこと、不安なことなど、一人で悩まずに近くにいる病院職員にご相談ください。

入院治療によって、心と体の健康を取り戻し、1日も早く退院できるように、職員一同、力を合わせてお手伝いいたします。

患者様のため、ご家族と医療者ともに手を携えて行きたいと考えておりますので、ご協力ください。

入院生活においては決められたお約束がありますので、以下にお知らせいたします。

入院時準備していただくもの

1）洗面用具一式

石鹸・石鹸箱、歯ブラシ・歯磨き粉、ヘアブラシ、シャンプー・リンス、洗面器
プラスチック製コップ

2）衣類と着替えには必ず氏名を記入してください。

（他の患者様との間違いを防ぐため及び洗濯を外部業者に委託しているためです）

＊ 下着類５組、上着（普段着）３組、寝巻３組、トレーニングウエア上下、タオル２枚、バスタオル２枚、ティシュペーパー、電気カミソリ（男性）、生理用品（女性）等
＊ 化粧品（日常使用のものでプラスチック容器に入れ替えてお持ちください
・・・破損すると危険です）
＊ 化粧用鏡（症状により病棟で預かることがあります）
＊ 上履き（歩行障害のある方や高齢者は事故防止のためスリッパ以外の室内履きをお買い求めいただくことがあります）

3）保険証・印鑑・テレフォンカード（病院売店で購入できます）
4）靴、背広、コート類は入院時ご家族にお持ち帰りいただいております。
（レクレーション、作業療法などで運動靴や外履き靴が必要になるときはその時点でご用意ください）

5）現金は事務室へ預けてください。

病棟内持ち込み許可のある方も病室での保管にはご注意ください。病棟内での金品の紛失には病院としての責任は持ちかねます。

入院の当日

入院される方は一階事務室で入院手続きいたします。

＊ 入院に関するお約束（入院申込書）をお出しください。
＊ 健康保険証、ご加入の保険証をお持ちください。
（毎月の確認が必要となります。入院費お支払いやご面会来院時にご提示ください。また、内容変更時はお申し出ください）
＊ 診察券をお持ちください。
＊ 入院時間はできるだけ午前中にお願いいたします。ただし、診察後入院の患者様は、診察時間が遅くなりお待たせすることがありますのでご理解ください。
＊ 突発事故、やむを得ない事情で入院ができなくなった場合は必ずご連絡ください。

医療費の手続き

入院費は社会保険・加入各種保険請求部分については、毎月末締め切りで翌月 10 日に請求となります。そのほかに、生活管理費、お小遣い、クリーニング代等諸経費請求は、お預かり金から引き落とし、または不足の方にはご請求いたします。それぞれに月毎にまとめて患者様またはご家族へお知らせいたしますので、お預かり金の充当をお願いいたします。

診断書・証明書の発行

勤務先・保険会社棟へ提出する診断書・証明書は医師・看護職員又は事務へお申し出ください。退院後の書類等は事務へお申し出ください。

退院手続き

当日までの入院料金をお支払いいただいた後、退院となります。緊急退院以外は、退院日が土曜・休日に当たるときは前日までに請求されますのでお支払いください。
お支払いに支障があるときは予め事務へお申し出ください。

精神科ソーシャルワーカー（PSW）について

医療費や生活上の公費負担等に関するご相談を伺います。入院時に患者様、ご家族とお話をいたしますが、その後の入院生活や退院後の生活上、その他いろいろな問題についてもお気軽にご相談ください。

患者サポート体制相談窓口について

１階受付には、PSW を中心に相談窓口を設置しております。
皆様が安心して治療に専念いただけるようご相談をお受けしております。

個人情報保護について

個人情報保護については医療現場で働く多くの職種は、国家資格等取得に伴い、守秘義務を科せられております。病院全体でも、患者様の秘密を守ることは当然行うべき義務としております。診療録開示については、当院規定の個人情報保護マニュアルに則って対応いたします。
なお、病棟内、病室ベッドネーム表示については、医療の安全性を担保するため従来通り表示いたしますのでご理解ください。

患者様の状況説明について

病状・治療法などの情報について、医師から患者様・ご家族へお話をいたしますので、いつでもお申し出ください。患者情報保護のため、入院時及び入院中に説明するご家族を決めていただくことがあります。また、医師の診療時間の都合上、説明時間のお約束をいただくことがありますのでご了承ください。

入院時の持ち物検査

入院時の手荷物検査は、入院後の生活の安全を確保するため、ご家族又は患者様立ち会いの上、確認させていただき、患者様の状況で自己管理可能かどうか判断しますが、一部ナースステーションでお預かりすることがあります。

入院時の手荷物・衣類などについて

入院生活に必要なものに制限させていただきます。患者様が持ち込める荷物はキャビネットに収まる範囲とします。入院時着用の上着、コート・靴等は外出許可が出るまでご家族がお持ち帰りください。危険物、可燃物については、病院の安全管理上ご遠慮ください。収納容器に入りきらない持ち込み品で、止むを得ず収納ケースを１個分だけ有料でお預かりいたします。（預かり料として１個１０００円/月かかります）
衣替え時期等には新しい衣類と交換し、季節終了の衣類をご自宅へ持ち帰っていただくようお願いいたします。有料ケース１個分を個人専用として準備するときは管理上当院購入ケースに限らせていただきます。（２千数百円/1個）

※アルコールの院内持ち込みは禁止です　（2011年1月追記）

病院へのご意見について

病院に対するご意見・入院生活へのご提案については、直接ご意見をいただくか、１階玄関ホールに設置されているご意見箱にお入れください。ご氏名を記載されたご意見については追って責任部署から回答をいたします。

入院治療の実際

薬物療法　患者様の状況に合わせて医師が薬剤を処方します

《処方されたお薬をきちんと飲む》ことから治療は始まります。
一人できちんと出来るようになることが回復への近道です。

病棟作業療法　治療の一環としていろいろなプログラムの中で、グループ活動を通して病状や、社会生活能力の改善を図るものです。気分転換を図り、興味を引き出し、やる気を起こすなどの効果があります。作業療法は医師の指示により開始され、参加する時間と内容は、作業療法士、看護職員と相談して決めます。作業療法には手工芸、体操・ヨガ、パソコン、習字、調理、集団行動等があります。また療法の一環として、外出することもあります。

病棟レクレーション　作業療法と共に、集団に溶け込んで、社会復帰への基礎的訓練を行う場として集団で行動したり、ゲームや、院外へバスや電車を利用してお出かけなど遊び感覚で気分転換を図る訓練です。

＊ 病棟ごとに実施される曜日が異なりますが、スケジュールに合わせて行動することで、毎日の生活に変化を持たせることもできます。

入院中の生活の流れ

起床時間	6：30 です	目覚めたらゆっくりと着替えをしましょう。
食事時間	朝食時間	8：00
	昼食時間	12：00
	夕食時間	18：00 ころです

＊自室での食事を医師から許可された方は、ご自分で配膳車から食事を受け取り食事してください。その他の人は、デイールームで他の患者様と一緒にお食事します。
＊おひとりで食事をとることができない方はデイルームで看護職員が介助いたします。

消灯時間	病室	21：00
	デイルーム	22：00

＊２１：００ではまだ就寝できないという方は、デイルームで読書やテレビを見るなどしてお過ごしいただけますが、22：00 にはベッドでお休みください。
＊大声を出して騒いだり、笑ったりすると他の患者様が不快に感じられたり、睡眠の妨害となることがあります。静かに過ごしましょう。

看護職員の申し送り時間

朝　　8：45～9：15
夕　　16：30～17：00 頃です。

看護職員と医師が患者様のそれぞれの時間帯の経過における状況を報告・検討する時間です。

＊この時間帯、急な用事のほかは、外部からの呼び出し電話の対応が遅れたり、お断りすることがあります。

夜間看護職員巡回について

＊患者様が休まれている間も、看護職員が交代で病棟を見回りや、ナースステーションで作業を行っております。夜間に不安や苦痛、体調不良など伝えたいことがあれば遠慮なくお話しください。看護師で判断ができないことは当直医に相談して皆様の生活を見守っております。

その他の決まりごとの時間

お薬を配る時間帯

食事前、食事後、就寝前
そのほかに、患者様の状態に合わせて臨時で配薬することがあります。

＊　ご自分で薬剤を管理できる方は時間に合わせてお飲みください。
＊　内服管理が不十分と考えられる方は看護職員がお手伝いします。
＊　内服時間前にお水を準備できる方は用意してお待ちください。

お茶の時間

＊　午前・午後にお茶ポットが各病棟ステーション前に準備されます。水分不足を補うため、お茶をお飲みください。
＊　皮膚・粘膜の温度感覚が弱っている方もおりますので、お湯の温度は低めに設定されており、熱湯ではありません。

おやつの時間

＊　毎日午後、お預かりしているおやつをお渡しします。
＊　一度に食べきれない時はその場に残してください。自室への持ち帰りはできません。
＊　患者様の必要量を看護職員と相談することも大切な治療です。

ラジオ体操等

＊　運動不足になりがちな入院生活をラジオ体操や運動レク等で身体機能を維持し、気分転換を図りましょう。

自由時間

＊　自由に過ごす時間も大切です。テレビを見たり、イヤホーンを使用することになりますが音楽を聴いたり、本を読んだりと自分のやりたいことを自由に考えてください。

喫煙

＊　病院内喫煙は、火災防止管理上喫煙時間や喫煙場所が決められております。
たばこを吸わない方や、他の患者様の迷惑になりますので守るようにしましょう。
また本数制限がある患者様には、たばこは病棟で管理してお渡しすることがあります。

＊ **喫煙時間（病棟）　6：30～22：00**

一つ一つについてもう少し詳しくお伝えいたします。

＊ 患者様の日常生活を安心して安全に過ごしていただくために、医療スタッフはその日の状態を朝・夕２回の引き継ぎで伝えたり、巡回で患者様に様子をお聞きしたりして、患者様をより理解して行動するよう心がけております。
このため引き継ぎの時間帯は患者様、ご家族の電話連絡や、面会への対応が遅れたりすることがありますのでご理解ください。

申し送り引継時間	午前８時45分　から　９時15分頃
	午後４時30分　から　５時15分頃

＊ 患者様についてチームとして確認し、話し合うために総回診が行われます。

総回診時間	隔週水曜日　午後１時45分から午後３時頃まで
	各病棟交代で行われております

個室施錠について

閉鎖病棟だけではなく、開放病棟でも病状により医師の指示で、やむを得ず個室入口を施錠する等、拘束を行うことがあります。
患者様、ご家族への説明を行い、文書にてご承諾いただきますのでご協力願います。
緊急時はお断りする間もなく施錠することがありますが、ご家族来院時またはお電話でご了解いただくこともあります。

外出・外泊について

＊　医師の許可が必要です。
＊　外出の方法は単独外出、同伴外出の二つの方法があります。同伴外出は外出中の患者様の行為に責任を持てる方の同伴が必要です。
＊　外出・外泊には届出用紙が必要です。
外出希望は前日夕方までに、看護職員を通してご連絡ください。外出・外泊届用紙に記載が必要です。記載困難な方は看護職員がお手伝いします。
＊　２階・３階病棟においては、外出・外泊から帰られた時入院生活の安全を確保するため、すべての持ち物を確認させていただいております。ご協力ください。

治療として大切なお薬について

＊ 医師より薬剤の自己管理許可が出た方は、決められた通りに薬を飲む訓練として、ご自分でお薬を内服していただきます。
＊ 医師より自己管理許可が出ていない方で歩ける方は、ナースステーションまたは、指定された場所で看護職員から薬を受け取りお飲みください。
＊ 自己管理許可がなく歩くことが困難な方には、看護職員が病室へ伺い内服を介助します。

患者様のお薬を間違いなくお飲みいただけるよう、患者様のお名前を読んだりお聞きしたりして確認することがあります。

面会について

患者様の病状に合わせて面会許可がおります。面会可能な患者様にはご家族の面会は病気を快方へ導くための大きな力となります。ぜひご家族の温かい力を貸してください。

面会時間について

午前 10 時から午後 8 時までです。

ご家族の都合や、医師からの説明等で、時間外に面会をする場合は、担当部署と連絡のうえ、時間設定をいたしますのでご相談ください。

エレベーター運転時間について

エレベーターの運転時間は午前 6 時 30 分から午後 10 時までです。1 階玄関仕切りアコーデオンカーテンは 18 時から翌朝 8 時まで閉鎖しております。ご面会の方は守衛へ申し出て開放してもらうようにしてください。

毎日の生活の中で自分ができることは自分で行うことについて

一般病院と異なり、治療の一部として、また、退院後の自立支援のため、ご自分ができることはご自分で行っていただくことがありますのでご了解ください。

毎日の生活で必要なものの管理について

タバコ・おやつ・テレフォンカード等、毎日の生活の中で必要なものについて、医師から自分で管理することが許されていない方や、お手伝いすることが必要と看護者が判断した方には、毎日決められた時間に、看護職員がそれぞれにお渡しすることになっています。

院内での写真撮影について

入院病棟及び病院内での写真撮影は、個人情報保護の立場からご遠慮ください。携帯電話等での撮影もご本人のほかに遠くにいる方が移る場合もありますのでご遠慮いただいております。

療養に関する以外の日常の諸経費

患者様の病気に関するお支払いは社会保険支払い対象となりますが、日常生活に必要な諸経費はご自身でお支払いいただいております。ご了解のうえ、ご家族または保護者の方は、事務へのご入金をお願いいたします。

おやつについて

医師の指示で、おやつも自己管理と病棟管理に分かれています。
本来は病院食でカロリーや栄養分は十分と言えますが、日常の習慣や、病状・ストレスなどにより、飲料水やおやつを希望する方が多くおられます。ただし、運動不足状態でカロリーの高いおやつを食べ続けることは、他の疾病を誘発する誘因となりますので、自己管理ができていないと判断された時は、病棟でお預かりし適量のおやつを配食することがあります。

1) 自己管理されていない方

希望購入されたおやつは病棟でお預かりします。おやつは毎日午後に1回分ずつお渡しします。食べ残した分を他の患者様に分けてあげたり、自室へ持ち帰ったりすることはできません。食べ残されたおやつは病棟職員が回収します。

2) 自己管理許可されている方

a）おやつノートに院内売店のおやつ一覧表から選んで、週一度飲み物を含めて1000円以内の金額で希望を書いて提出してください

b）ノートに書かれたおやつは、月曜日午後1時半ころ、患者様毎に袋詰めされて各階ディールームでお渡しします。

自己管理されている方もおやつ時間を守り、他の患者様とやり取りすることのないようにしてください。患者様によっては窒息事故や、病状の悪化などで入院生活を継続できない事故に繋がったり、患者様間のトラブルの誘因となることがありますので禁止しております。

喫煙

現在病院では患者様の病状安定を優先して喫煙室内のみ喫煙許可としております。
喫煙使用時間は　午前6時30分から午後10時までとなっております。
喫煙は吸っている本人ばかりか、一緒にいる方や建物構造上流れ出る副流煙による疾病被害が問題にされております。喫煙室を利用される方は喫煙後、速やかに室外へ出るようにしましょう。また室内での雑談等は注意いたしますので職員にしたがってください。

携帯電話

携帯電話の使用はマナーを守ることが最大のお約束です。詳細は別紙に記載しております。夜間は病棟でお預かりして充電しております。管理料として1台300円/月いただきます。

公衆電話・病院電話

どちらも使用できる時間帯は午前6時30分から午後10時までです。
病院電話については引き継ぎ時間等のご使用はお断りすることがあります。また使用時間が長くなるようであれば病棟業務等に差し支えますので、公衆電話からかけなおしていただくことがあります。公衆電話はテレフォンカードを売店でお買い求めいただいてご使用ください。病棟の出入棟が許可されていない方は職員へお申し出ください。

入浴・清潔について

＊一人で入浴できる方は、週3回の入浴日が利用できます。病棟により曜日・時間・回数は異なります。
＊職員の介助による入浴は週2回以上行いますが、シャワー・清識・介助入浴等患者様の状態により異なることがあります。指示に従ってお入りください。

ハサミ・爪切り・裁縫セット等

入院生活の安全のため個人の持ち込みを禁止しております。必要な時はナースステーションで貸し出しますが、デイルームでご使用ください。自室への持ち込みはできません。
（その他ガラス製品・ナイフ・楊枝・耳かき・カミソリ等も同様です）

充電式カミソリ

電気カミソリは個人持ち込みできますが、病室内電源が少なく、電気容量の関係もあり、充電器・充電コードはナースステーションでお預かりしております。
充電等作業や保管管理料として300円／月いただきます。
カミソリでの髭剃りをやむを得ず実施される方は、職員見守りの上洗面所でご使用いただきますが、職員の少ない時間帯には変更をお願いしておりますのでご協力ください。

ドライヤー使用時間

病院備品として各病棟ステーションにおいてありますのでご使用ください。
使用時間は**午前6時半から午後8時**までです。（無料です）

病棟によって異なることがあります。

電池交換

使用された電池をナースステーションまでお持ちください。有料で新しい電池と交換いたします。（130円～200円／本）

電気製品（ラジカセ等）

使用開始は医師の許可が必要です。また睡眠時間の十分な維持は治療上大切なことですので、昼夜ともに他の患者様の迷惑にならないようご利用のときには、音の出るものはイヤホンを使用して使用時間を守るようにしてください。
それぞれの機器については消灯時間から起床時間までは病棟ステーションで預かりますのでご理解ください。（液晶テレビは電池式のみ使用可能です）
（管理料として1000円/月　いただきます）

クリーニングを希望の方は有料で外部業者に委託できます。

① 下着等一般洗濯（毎日回収されます）

料金 下着類等（ドライ洗濯を除く） 約3,000円／月

月途中退院は日割り計算されます。

＊病院備え付けのバケツにマジックで氏名を書いた衣類を入れておき、回収時提出します。

＊氏名が不鮮明だと行方不明になります。患者様・ご家族ともに氏名が書かれていることをご確認ください。

記入方法 S◎F○○

S：（桑園病院の略） ◎F：（入院病棟階数） ○○：おなまえ

② ドライクリーニング（名前記載入りません）

病院出入りの一般クリーニング店です

クリーニング料金表 消費税込料金

品名	料金（円）	品名	料金（円）
Yシャツ	160	スカート	310
セーター	280	ジャンパー	520
カーディガン	280	ワンピース	670
男性ズボン	340	トレーナー（上）	290
女性ズボン	330	トレーナー（下）	290
ポロシャツ	260	コート（防水加工）	1300
オープンシャツ	270		

その他の料金はお問い合わせいたしますのでお申し出ください

リハビリサービス（株） TEL 721-1023

＊４・５階入院の患者様で、ご自分でお洗濯ができる方は、病棟備え付けの洗濯機、乾燥機をご使用できます（有料コイン式 １回200円硬貨１枚）

＊使用時間は午前７時から午後７時までです。

＊ご家族がお持ち帰りになりお洗濯いただくこともできます。

ご家庭でのお洗濯品持ち込み時、患者様持ち込み禁止のものが入っていることがありますが、治療に差しさわりが出ることがありますのでご相談ください（タバコ・おやつ等）

キャビネット鍵

衣類を整理収納するキャビネットの鍵は入院時お渡しいたします。ただし、ご自身で管理できないと病棟側が判断したり、ご家族から同様のお申し出があるときは、鍵を病棟管理とし、施錠しないで過ごすことがあります。その際ご家族は患者様に貴重品をお預けにならないでください。なお鍵を紛失された時は交換代金（２０００円）をいただいております。

外出・お買いもの

医師の外出許可があり、ご自分で金銭を管理できる方は、近くのお店での買い物や散歩など外出することができます。ただし入院中ですので短時間の外出でも（数分でも）外出届用紙が必要です。ナースステーション窓口で提出してからお出かけください。

＊単独外出が許可されていない方は、ご家族の付き添いが必要です。

＊ご家族が遠隔地にお住まいで、たびたびお見舞に来られないなど、やむを得ないと判断されるときは、病院職員が付いてお買い物などすることがあります。なお、お買物外出等に付き添う職員の交通費等は患者様の負担となり、事務お預かり金より差し引かせていただきます。

＊外出許可のない方、ご自分で購入品を決められない方はご家族が下着や季節ごとの衣類など、入院生活に必要なものをご用意ください。

＊病院内に衣類等の保管場所はありませんので季節ごと衣替え時期に合わせてお引き取り、預け直し等ご協力ください。

＊遠隔地の方や、面会に来られない方の衣類等は着払いでお送りいたしますのでご相談下さい。

他科・他院受診

患者様がお一人で他科・他院受診されるときは必ずナースステーションへご連絡ください。付き添いが必要な患者様の受診は、ご家族にご協力を願っております。

病状によっては、病院職員が付き添って、タクシーを利用して送迎することがありますが、交通費はお預かり金より請求いたします。

歯科受診については、往診歯科が院内で治療しております。外部歯科受診される方はご家族が付き添って受診して下さい。

現金・貴重品について

現金貴重品は入院生活を管理する上で、病室内に保管することはご遠慮いただきます。また、患者様の金銭自己管理については医師の指示・許可が必要です。

＊医師の許可を得て、患者様が小銭を持つことを許可された時は、盗難・置き忘れなどは、病院は責任を負いませんので、鍵の管理等を含め自己管理をお願いします。

大きな単位のお金については、事務でお預かりして管理いたしますのでお申し出ください。ただしお金の出し入れは、平日時間内とします。

（平日午前９：００～午後４；００）

院内売店

院内売店開店時間は次のとおりです

平日　　午前 10 時から午後 3 時

土曜日　午前 10 時から 12 時　　（日・祭日はお休みです）

＊お金を自己管理している方は、そのお金をお使い下さい。

＊お小遣いを病院へ預けている方は、看護職員と一緒にお買い物をしていただきます。
購入された代金は伝票処理して事務でお預かり金から引き落とします。

売店販売生活用品

食料品　○お菓子類　○ジュース　○梅干し　○ふりかけ　○缶詰　○のど飴
○アイスクリーム　　○チョコレート等々

日用品　○洗面器　　○歯ブラシ　○歯磨き粉　○固形石鹸　○洗剤　○シャンプー
○リンス　○乳液　○化粧水　○リップクリーム　○ハンドクリーム
○コップ　○ヘアブラシ　○入れ歯用洗浄剤　○ティッシュペーパー
○生理用品　○マスク　○ウエットティシュー　○タオル（普通サイズ）
○スリッパ　○レポート用紙　○メモ帳　○ノート　○たばこ　○ライター
○テレフォンカード（1000 円）

上記以外の商品、必要に応じてご相談ください。注文購入できます。

理髪　　訪問理容サービスの理容業者さんが整髪を行っております。

希望者は看護職員までお申し出ください。

日時　　2 階病棟　　第 1 火曜日
3･4　病棟　　第 2 火曜日

料金	男性	女性
カット・顔そり	2,700 円	2,700 円
顔剃りのみ	1,620 円	1,620 円
カットのみ	2,160 円	2,160 円

自費負担内容（事務請求）

入院生活を送られることに伴う負担金のお知らせ

○　入院保証金（入院時）　30,000円
○　生活管理費（コンピューター管理費・印刷用紙代等）　80円／　日

入院生活で病院に委託される事柄に対する自己負担

○　お洗濯
　ドライクリーニング・・・一般クリーニング店取扱　（料金別表示）
　病院委託洗濯・・・・・・病院洗濯業者取扱　3.000円程度／　月

○　衣類整理用貸出ケース代
　止むを得ず病院保管となる場合（1ケースまで）　1,000円／　月

○　電気製品（保管管理料）
　電気カミソリ
　携帯電話　　各　300円／　月

その他の電気製品（持ち込みには許可が必要です）　各1,000円／　月

○患者さまが持ち込んだ品物のうち病状に合わせて病棟でお預かりするときは、保管料をいただきます。　２００円／　月

＜　※　料金は日割りとなります＞

※　入院生活は共同生活であり、他の患者さまの入院生活に支障があるときは持ち込みを禁止することがあります
※ 患者さまの暴力等による病院建物・備品の破損修理代は費用をいただくことがあります

このほか、患者様自身がお使いになるお小遣いは、ご家族と相談のうえ事務へご入金ください。
また、ご家族が遠方で来院しにくい等の理由により職員が代わって付き添う、外出、お買い物、他院受診に伴う交通費・同伴等伴う費用をご負担いただいておりますのでご理解ください。（16ページ参照）

以上、入院中の生活についてご説明いたしましたが、それぞれの患者さんの病状によって、異なることもありますので、病棟でご相談のうえ、少しでも安全に安心できる入院生活が過ごせるようお祈り申し上げます。

自費負担内容（事務請求）

病院車使用時及び職員同伴に伴う負担金のお知らせ

○　病院車使用の場合

近隣の場合	片道 1000 円
市内中遠方の場合	片道 1500 円
市内遠方の場合	片道 1800 円
市外中遠方の場合	片道 2000 円
市外遠方の場合	片道 3000 円

※詳細につきましては、職員にお問い合わせください。

○　職員同伴の場合（タクシー使用又は徒歩）

１時間半前後	1000 円
２時間半前後	1500 円
３時間前後（半日）	2000 円
それ以上	4000 円

※「就労支援ソエル」での食事目的での引率は適応外です。

○　原則

☆ ご家族の引率が困難な時。
☆ ご本人が他の医療機関に 1 人で受診できない時（医師が必要と認めた時は除く）。
☆ ご本人またはご家族が、必要な日用品・衣類などを持参することが困難な時。
☆ ご本人またはご家族が、年金・健康保険などの諸手続きができない時。

平成 29 年 9 月

入院中の携帯電話使用上のお約束

当病院に入院中、患者様の携帯電話ご使用にあたっては、次のお約束をお守り下さい

1) 医師の許可があること

医師または看護職員へ携帯電話使用希望を申し出の上許可を得てください。
患者様の状態や病棟周囲の状況により、医師の許可があっても以下のお約束を守っていただくことがあります。

2) 使用上の注意

入院生活は他の患者様との共同生活です。音や明かりを不快に感じたり、病状を不安定にすることがあります。このため、ご使用を控えていただくことがありますのでご協力ください。
特に夜間は治療上、良好な睡眠を得ていただくことが重要です。お約束された時間以外の使用は携帯使用許可を取り消す大きな理由となりますのでご注意ください。

3) 使用可能な時間

午前9時30分より午後9時までの間ですが、病棟、患者様の状態で異なることがあります。

4) 使用できる場所

A) 病棟でお話しできる場所が異なりますので看護職員にお問い合わせください。
2階　病棟指定場所（患者様により異なることがあります）
3階　面会室
4階　エレベーターホール窓際、病棟指定場所

B) 使用可能内容
① 許可された場所での会話、ただし大声での会話は他の患者様の迷惑になりますので注意されます。
② メール
③ ゲーム・インターネット機能

5) 使用上の注意

① 送・受信音はマナーモード使用
② 使用時はイヤホンをご使用ください。
③ メールは病室でも利用できますが、他の患者様が不快・騒音等を訴えられる時はディルームでご使用いただきます。
④ 食事時間中の使用は禁止します。食事に専念しゆっくりと食事するようにしましょう。
⑤ 治療・療養上支障があると医療者が判断するような長時間使用はご遠慮ください。
⑥ 作業療法・病棟行事、レクレェーションの携帯電話持ち込みはできません。
⑦ 充電はナースステーションで行います。夜間お預かりの機器は夜間充電されます。

⑧　夜間はナースステーションにお預かりし、朝、使用時間にお渡しします。
⑨　ご自分で保管中に生じた、紛失・盗難。破損等についてはお申し出いただきますが、ご自分の責任となりますのでご注意ください。
⑩　患者様同士のメール交換や通信は、トラブルの原因となることがありますので入院中はご遠慮ください。
⑪　カメラ機能（カメラ・動画等）は個人情報・プライバシー保護のため、院内での使用は禁止します。お約束を守れない方は携帯持ち込みを禁止します。
⑫　携帯電話持ち込みは原則1台とします。複数必要な方は理由を伺い改めて許可が必要です。管理料金は台数分いただきます。

※お預かり管理料として月300円を事務請求いたします。

6）携帯電話使用を中止していただくことがあります。

①　他の患者様から迷惑行為の訴えやクレームが生じたとき
②　治療の妨げと医療者側が判断した時
③　使用方法を守らなかったり、注意されても同様の行為を繰り返したとき

ご注意ください

※ 患者様が病院建物・器物を破損・損傷された時
　損害の程度により、修繕・買い直し等が発生した時、患者様に一部または全額お支払いいただくことがあります。
※ 病院車での他院受診・お薬のお届けなど、やむを得ない状況での送迎等について
　病院外への車利用は、原則ご家族の付き添いやタクシー等をご利用いただいておりますが、やむを得ず当院の車（病院車）を利用しての他院《他科》受診・お薬のお届け等は職員の付き添い等を含め実費をいただいておりますのでご理解ください。

2011年10月改定
2012年12月改訂
　(P4.患者サポート体制)
2014年4月1日改訂
　(P12.14.クリーニング・理髪料金)
2015年5月1日改訂
　(P12.①・P15.委託洗濯料金)
2016年1月改訂
　(P16.自費負担内容)